

JIS Q 17050-1 に基づく自己適合宣言書

文書番号 : TMY-0001
発行者の名称 : タミヤ株式会社
発行者の住所 : 奈良県磯城郡田原本町味間 34
宣言の対象 : 住宅用木製サッシ（附属書参照）

上記の宣言の対象は、次の文章の要求事項に適合しています。

<規格/文書番号>	<規格名称/表題>	<版数/発行日>
JIS A 2102-1	窓及びドアの熱性能-熱貫流率の計算—第 1 部：一般	2015 年 6 月 22 日
JIS A 2102-2	窓及びドアの熱性能-熱貫流率の計算—第 2 部 フレームの数値計算方法	2011 年 3 月 22 日
JIS R 3106	板ガラスの透過率・反射率・放射率の試験方法及び 建築用板ガラスの日射熱取得率の算定方法	2019 年 3 月 20 日
JIS R 3107	建築用板ガラスの熱貫流率の算定方法	2019 年 3 月 20 日
JIS A 4710	建具の断熱試験方法	2015 年 3 月 20 日

追加情報 : 適合性能項目は、開口部の熱貫流率及び開口部の日射熱取得率です。

問合せ先 : タミヤ株式会社
奈良県磯城郡田原本町味間 34
TEL : 0744-34-1000 FAX : 0744-34-3400

代表者又は代理人の署名 : 坂東 勉

発行日 : 2025 年 9 月 11 日
発行場所 : タミヤ株式会社
役職名・氏名 : 技術部 部長 坂東 勉

この文書は、JIS Q 17050-1 に基づき作成された自己宣言書です。

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）

WOOD FENSTER 断熱性能表

本附属書は、自己適合宣言書と合わせてお使いください。



No.	窓番号	枠外寸法 (mm)		開口部 (mm)	窓種	材質	ガラス				熱貫流率 【W/㎡K】			日射熱取得率 η		
		TW	TH	X			構成		中空層		スペーサー	サッシ Uw	JIS等級	ガラス Ug	サッシ	ガラス
1	①	2000	2000	—	ドレーキップ	米ヒバ	FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.94	H-5	1.90	0.52	0.72
2	②	2000	2000	—	ドレーキップ	米ヒバ	FL4+G16+LOW-E4		16mm	アルゴン	アルミ	1.58	H-6	1.50	0.53	0.73
3	③	2000	2000	—	ドレーキップ	米ヒバ	FL4+A12+FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.50	H-7	1.40	0.47	0.65
4	④	2000	2000	—	ドレーキップ	米ヒバ	FL4+G12+FL4+G12+LOW-E4		12mm	アルゴン	アルミ	1.35	H-7	1.20	0.47	0.65
5	⑤	2000	2000	—	ケースメント (縦すべり出し窓)	米ヒバ	FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.98	H-5	1.90	0.52	0.72
6	⑥	2000	2000	—	ケースメント (縦すべり出し窓)	米ヒバ	FL4+G16+LOW-E4		16mm	アルゴン	アルミ	1.63	H-6	1.50	0.53	0.73
7	⑦	2000	2000	—	ケースメント (縦すべり出し窓)	米ヒバ	FL4+A12+FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.55	H-6	1.40	0.47	0.65
8	⑧	2000	2000	—	ケースメント (縦すべり出し窓)	米ヒバ	FL4+G12+FL4+G12+LOW-E4		12mm	アルゴン	アルミ	1.39	H-7	1.20	0.47	0.65
9	⑨	2000	2000	—	オーニング (横すべり出し窓)	米ヒバ	FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.98	H-5	1.90	0.52	0.72
10	⑩	2000	2000	—	オーニング (横すべり出し窓)	米ヒバ	FL4+G16+LOW-E4		16mm	アルゴン	アルミ	1.63	H-6	1.50	0.53	0.73
11	⑪	2000	2000	—	オーニング (横すべり出し窓)	米ヒバ	FL4+A12+FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.55	H-6	1.40	0.47	0.65
12	⑫	2000	2000	—	オーニング (横すべり出し窓)	米ヒバ	FL4+G12+FL4+G12+LOW-E4		12mm	アルゴン	アルミ	1.39	H-7	1.20	0.47	0.65
13	⑬	2000	2000	—	フィックス	米ヒバ	FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.97	H-5	1.90	0.52	0.72
14	⑭	2000	2000	—	フィックス	米ヒバ	FL4+G16+LOW-E4		16mm	アルゴン	アルミ	1.61	H-6	1.50	0.53	0.73
15	⑮	2000	2000	—	フィックス	米ヒバ	FL4+A12+FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.52	H-6	1.40	0.47	0.65
16	⑯	2000	2000	—	フィックス	米ヒバ	FL4+G12+FL4+G12+LOW-E4		12mm	アルゴン	アルミ	1.34	H-7	1.20	0.47	0.65
17	⑰	3000	2000	—	ヘーベシーベ_引違	米ヒバ	FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	2.17	H-5	1.90	0.52	0.72
18	⑱	3000	2000	—	ヘーベシーベ_引違	米ヒバ	FL4+G16+LOW-E4		16mm	アルゴン	アルミ	1.85	H-6	1.50	0.53	0.73
19	⑲	2000	2000	—	ヘーベシーベ_引違	米ヒバ	FL4+A12+FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.77	H-6	1.40	0.47	0.65
20	㉔	2000	2000	—	ヘーベシーベ_引違	米ヒバ	FL4+G12+FL4+G12+LOW-E4		12mm	アルゴン	アルミ	1.63	H-6	1.20	0.47	0.65
21	㉕	2000	2000	—	ヘーベシーベ_片引_内引戸	米ヒバ	FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	2.04	H-5	1.90	0.52	0.72
22	㉖	2000	2000	—	ヘーベシーベ_片引_内引戸	米ヒバ	FL4+G16+LOW-E4		16mm	アルゴン	アルミ	1.73	H-6	1.50	0.53	0.73

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）

WOOD FENSTER 断熱性能表

本附属書は、自己適合宣言書と合わせてお使いください。



No.	窓番号	枠外寸法 (mm)		開口部 (mm)	窓種	材質	ガラス				熱貫流率 【W/㎡K】			日射熱取得率 η		
		TW	TH	X			構成		中空層		スペーサー	サッシ Uw	JIS等級	ガラス Ug	サッシ	ガラス
23	㊼	2000	2000	—	ヘーベシーベ_片引_内引戸	米ヒバ	FL4+A12+FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.65	H-6	1.40	0.47	0.65
24	㊽	2000	2000	—	ヘーベシーベ_片引_内引戸	米ヒバ	FL4+G12+FL4+G12+LOW-E4		12mm	アルゴン	アルミ	1.51	H-6	1.20	0.47	0.65
25	㊾	2000	2000	—	片開框ドア	米ヒバ	FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	2.01	H-5	1.90	0.52	0.72
26	㊿	2000	2000	—	片開框ドア	米ヒバ	FL4+G16+LOW-E4		16mm	アルゴン	アルミ	1.67	H-6	1.50	0.53	0.73
27	㊻	2000	2000	—	片開框ドア	米ヒバ	FL4+A12+FL4+A12+LOW-E4		12mm	空気	アルミ	1.59	H-6	1.40	0.47	0.65
28	㊼	2000	2000	—	片開框ドア	米ヒバ	FL4+G12+FL4+G12+LOW-E4		12mm	アルゴン	アルミ	1.45	H-7	1.20	0.47	0.65
29	㊽	2000	2000	—	片開パネルドア	米ヒバ	—		— mm	—	—	1.33	H-7	—	—	—
30	㊾	2000	2000	—	片開パネルドア	米ヒバ	—		— mm	—	—	1.07	H-8	—	—	—
31		—														
32		—														
33		—														
34		—														
35		—														

【サッシの熱貫流率】

本解析結果は、JIS A2102-1(開口部の断熱性能—熱貫流率の計算—)で与えられた諸条件に従い、同規格に適合したソフトウェアで計算した熱貫流率の値です。

【日射熱取得率】

国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年度省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「開口部の垂直面日射取得率」に基づく値です。

サッシの日射熱取得率は、ガラスの日射取得率に0.72の係数を掛けた値です。